

京大で理学(サイエンス)を学ぶ。

それは私たちの想像できるすべての世界を科学の目でながめ、  
そこに隠されている秘密を明らかにすることです。

100年以上の歴史を誇る京大の理学部は、  
類まれな発想力と創造力によって、世界最先端の成果を生み出してきました。  
ノーベル賞やフィールズ賞を受賞するような、  
世界をリードする学者をたくさん世に出してきました。  
その力の源泉は、学生諸君の強い好奇心と探究心にあります。

自由な気風を備え、既成の権威や概念を無批判に受け入れない人、  
自ら考え、新しい知識を吸収し創造する姿勢を持つ人、  
十分な科学的素養、論理的・合理的思考力と語学能力を擁し、  
粘り強く問題解決を試みる人。

そういった人間形成を通じて新しい学問を創造することを  
京大の理学部は目指しています。

それが、人間の自然についての知識を豊かにし、  
社会の進歩に貢献することにつながると信じています。

自然を理解することばや枠組みをつくる数学・数理解析学。  
素粒子から宇宙まで、自然の法則を探求する物理学・宇宙物理学。  
地震や気象、地球の成り立ちと活動を調べる地球惑星科学。  
タンパク質から超伝導まで、分子のレベルで物質世界を操る化学。  
ゲノムから生態系まで、生き物とは何かを問い続ける生物科学。

京大の理学部では、学生と教員の壁は限りなく低く、  
ともに研究する仲間として学究生活を送っています。  
さあ、みなさんもこのサイエンスの輪に参加しようではありませんか。

山極寿一・理学研究科長

